

児童描いた直虎と 浜名湖の絵を展示

きょうまで北区

浜松市内31小学校の児童が「井伊直虎と浜名湖の風景」をテーマに描いた絵が20日まで、同市北区の杏林堂薬局引佐店などで展示されている。来場者の人気投票を受け付け、投票数の多かった優秀作品は菓子商品のパッケージに採用される。多様な地域貢献に取



直虎と浜名湖をテーマに描いた児童の作品
＝浜松市北区の杏林堂薬局引佐店

り組む総合エネルギー業のエネジン（中区）が子どもたちに地域への愛着を深めてもらおうと、杏林堂薬局などの協力を得て企画。夏休みの課題として学校を通じ絵画を募集したところ、尼姿の直虎が湖で遊んでいる様子などを描いた作品274点が集まった。児童の絵がパッケージにデザインされた菓子商品は同薬局で2018年1月ごろから販売予定。